科目名称	基礎看護学概論	学年学期	単位数	時間数
		1 学年前期	1	30
担当教員	福田　栄江	授業に関わる実務経験	■ 有 （ 看護師 ） □ 無	

【1】 **授業概要**

看護の歴史的変遷を理解するとともに看護の主要概念をとらえ、看護の機能や役割を学び、保健・医療・福祉チームにおける位置づけが理解できる。

【2】 **学習目標**

1. 看護の概念を明確にし、個々人が看護観を述べることができる。
2. 看護の歴史を理解し、今後の課題について説明できる。
3. 看護の対象である人間を身体的・精神的・社会的に統合された存在として説明できる。
4. 基本的人権・患者の権利について理解できる。
5. 人間のライフサイクルにおける発達課題および流動的な健康状態について説明できる。
6. 看護職に求められる倫理について説明できる。
7. 保健・医療・福祉チームの中での看護の役割が説明できる。

【3】 **第 2 看護学科ディプロマポリシーとの関連性**

■ 1. 生活者としての人間の理解
■ 2. 人間の生命、尊厳、権利を尊重した判断・行動
■ 3. 多様な価値観、共感的態度、倫理に基づいた看護実践
■ 4. 科学的根拠に基づいた看護実践
■ 5. 多職種との連携・協働
■ 6. 地域医療の理解と生活の支援
■ 7. 自己の資質向上のための主体的な学び

【4】 **授業計画**

	内容	主な授業形態
1	看護の本質①	講義
2	看護の本質②	講義・演習
3	健康と看護①	講義
4	健康と看護②	講義・演習
5	対象の理解に役立つ理論	講義
6	看護理論①	講義
7	看護理論②	講義・演習
8	看護の提供者①	講義
9	看護の提供者②	講義
10	看護職に求められる倫理①	講義
11	看護職に求められる倫理②	講義
12	看護の継続性と連携	講義
13	看護の提供のしくみ	講義
14	国際化と看護・災害時における看護	講義
15	筆記試験・まとめ	

【5】 **評価方法**

科目評価は、筆記試験(70%)、レポート提出状況・内容（30%）で総合的に評価する。

【6】 **教科書**

茂野香おる:系統看護学講座　専門分野　基礎看護学〔1〕 看護学概論（第 17 版） 医学書院　2022

【7】 **参考書**

杉田暉道:系統看護学講座　別巻　看護史（第 7 版） 医学書院　2022
宮坂道夫:系統看護学講座　別巻　看護倫理（第 2 版） 医学書院　2022

【8】 **受講生へのメッセージ**

これから何を学んでいくか入門の科目です。看護に対する自分の考えの土台を作っていきましょう。